

○上下水道課

日 程	令和４年９月７日（水）
会 場	第２会議室
開 会	午前９時００分～午前９時３６分
出席委員	高橋 満（委員長）、畠山勝巳（副委員長）、 三浦 敦、成田光一、荒谷要伸
欠席委員	なし
説 明 員	近藤課長、関補佐、佐々木係長、近藤上席主査、三浦主任
No.	質疑応答の概要
1	一般会計 P116 水道未普及地域水道整備費について、井戸水の水質が悪化しているなどの理由から、水道を布設してほしい旨の申し出はないか。 答 一部の世帯からの相談はあったが、水道布設には当該地区の総意が必要なため、話は進んでいない。 温泉事業特別会計 なし 水道事業会計
2	浜田地区において、水不足が起きていた原因は。 答 もともとの配水量と使用量とが同程度であったところに、想定外に使用量が増えたことや、水道施設の井戸が故障したことにより水不足となった。その後、井戸は修繕したため、使用量の大幅な増加がない限りは、水不足は起きないと考えている。
3	漏水の件数は。また、漏水の原因と町民への周知方法は。 答 ３５件である。漏水の原因は、ほとんどが老朽化であり、漏水していると考えられる世帯にはその旨を通知している。
4	P335 水道の普及率に関連して、金岡地区の普及率は。また、増加傾向か。 答 ６１％である。飛塚、豊岡地区においては増加傾向にある。
5	P349 水道料金の収入未済額について、監査委員の審査意見にもあったとおり、債権管理の在り方に関する協議が必要と思われるが、横断的な協議は行われたのか。 答 私債権のため、被債権者からの申し出がない限り時効の援用が適用できず、不納欠損できない事情があるが、今後、税務課等との協議が必要であると考えている。 下水道事業会計 なし

○建設課

日 程	令和４年９月７日（水）
会 場	第２会議室
開 会	午前９時４６分～午前１０時１０分
出席委員	高橋 満（委員長）、畠山勝巳（副委員長）、 三浦 敦、成田光一、荒谷要伸
欠席委員	なし
説 明 員	進藤課長、近藤補佐、川村補佐、野呂田係長、梅田係長
No.	質疑応答の概要
6	P28 境界立会手数料について、民家の境界に関する立ち会いを第三者として行うということか。 答 町有地に接している土地を民間で取得した場合や町有地との境界を明らかにしたい場合等に、町有地と民有地との境界を決めるための立ち会いを行っている。なお、１件当たりの手数料は１，０００円である。
7	P142・144 道路橋梁維持費における除雪に係る経費は、当初予算内で収まったのか。 答 不足分は補正予算で対応しており、約１億６，４７４万円の支出であった。
8	P142・144 自治会における除雪活動に対する補助金の検討はされたか。 答 令和４年度において企画政策課が住民共助による地域づくり活動助成金を創設したが、今後は官民協働の体制構築が必要であると考えている。
9	P144 備品購入費に関連して、ロータリー除雪車の保有台数は。令和３年度の豪雪を考えると各地域に１台以上の配置が必要ではないか。 答 １．５ｍ級２台、歩道用１台を保有している。八竜地域は、歩道用ロータリー車で対応しているが、今後購入を検討したい。
10	P144 自治会要望に係る一般補修工事費は、要望通り執行されているか。 答 令和３年度予算は１億２，０００万円であったが、要望に対応できず次年度に繰り越す事業があることから、令和４年度は１億４，０００万円まで増額し、緊急性などを考慮した上で、可能な限り要望に応えられるよう対応していく。

○商工観光交流課

日 程	令和4年9月7日（水）
会 場	第2会議室
開 会	午前10時22分～午前11時00分
出席委員	高橋 満（委員長）、畠山勝巳（副委員長）、 三浦 敦、成田光一、荒谷要伸
欠席委員	なし
説 明 員	清水課長、笹村補佐、阿部補佐、田中係長、近藤係長
No.	質疑応答の概要
1 1	P24 商工施設行政財産について、地域農産物加工・販売支援施設利用料の1月当たりの単価は。 [答] 36,000円である。
1 2	P138 ふるさとCM大賞作品制作業務について、委託先は。 [答] 三種町に縁のある能代市在住のユーチューバーに委託した。
1 3	P138 あきた白神ツーリズム負担金は、令和2年度と比較すると増額しているのか。また、あきた白神ツーリズムの取組みは。 [答] 令和元年度から5年度までの5年事業であり、令和2年度以降は同程度で推移している。能代山本エリアの認知度拡大、インバウンド（訪日外国人旅行者）の受け入れ環境整備、誘客に向けた事業に取り組んでいる。
1 4	P139 地域活性化イベント事業費について、イベント時の出店料は収入されているのか。また、商工会会員が出店しているのか。 [答] 出店料は実行委員会会計に収入している。また、出店者は商工会の特別会員が主である。
1 5	P140 様々なイベントを統括して、広報方法など運営体制を構築すると合理的にイベントが実施できると考える。そのためには、NPO法人三種町観光協会の体制を強化する必要があると考えるが、補助金は同額程度で推移しているのか。 [答] 最低賃金の値上げなどにより、人件費は増額しているが、イベントの運営費は同程度で推移している。
1 6	P140 森岳温泉街店舗開業支援事業について、1店舗当たり200万円の補助であるが、278万円の支出となっている。78万円の詳細は。 [答] 事業に係る家賃支援分である。家賃支援は、開業してから2年間、月4万円を上限に家賃の2分の1を補助するものである。
1 7	P140 森岳温泉街店舗開業支援事業補助金を活用された件数は。また、継続して営業しているか。 [答] 令和3年度までに3件が活用し、現在も継続して営業している。

○農業委員会事務局

日 程	令和4年9月7日（水）
会 場	第2会議室
開 会	午前11時10分～午前11時30分
出席委員	高橋 満（委員長）、畠山勝巳（副委員長）、 三浦 敦、成田光一、荒谷要伸
欠席委員	なし
説 明 員	見上事務局長、岡係長
No.	質疑応答の概要
18	畑地灌漑地については、集積や貸し借りの状況は。 [答] 毎年の賦課金が負担となり、受け手がいない状況である。
19	耕作放棄地と遊休農地の定義は。 [答] 耕作放棄地は、1年以上耕作しておらず、これからも作付けする予定のない農地で、遊休農地は、現在作付けしていないが、再生可能な農地である。なお、農業委員会では、遊休農地の把握を行っている。
20	P120 農業委員報酬額と活動内容は。 [答] 会長が月額3万8,700円、委員は月額2万9,300円であり、月1回の総会への出席と農地の見回り、農地の貸し借りの仲介を行っている。
21	P120 農業委員報酬は妥当であると考えているか。報酬額を増額してほしいとの意見はあるのか。 [答] 当町農業委員の報酬は、県内では中間位であり、能代市山本郡内においては、2番目に高い金額であるため、低い額ではないと考えている。なお、増額してほしい旨の意見はない。

○農林課

日 程	令和４年９月７日（水）
会 場	第２会議室
開 会	午後１２時５９分～午後１時５３分
出席委員	高橋 満（委員長）、畠山勝巳（副委員長）、 三浦 敦、成田光一、荒谷要伸
欠席委員	なし
説 明 員	工藤課長、児玉補佐、小玉補佐、岩谷係長、大高係長、三浦係長
No.	質疑応答の概要
２２	P124 金仏梅公園管理業務に関連して、梅ごくりの収益は。
２３	P124 金仏梅公園で栽培された梅の出荷先は。
２４	P130 園芸施設共済保険料は天瀬川大型ハウスに係る保険料とのことだが、ハウスの使用目的は。また、管理に係る費用は使用者が負担しているのか。
２５	P132 松くい虫防除対策業務について、国・県・町の事業はどのように分かれているのか。
２６	P132 松くい虫対策とナラ枯れ対策のそれぞれの対応は。
２７	P186 基金費の森林環境基金について、残高は。また、基金の目的は。

上記会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するためにここに署名する。

決算特別委員会産業建設分科会委員長 高 橋 満